

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

当院かかりつけの糖尿病患者における歯周病の実態および糖尿病医科歯科連携の現状調査

[研究責任者]

岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科 医師 滝啓吾

[研究の背景]

歯周病は糖尿病の併存疾患とされており、互いに影響することでそれぞれの疾患の悪化につながることが知られています。糖尿病患者さんにおいて糖尿病と歯周病と共に治療することが必要であるため、当院では 2024 年 11 月より、歯科開業医の先生方と協力して糖尿病と歯周病の治療を行う「糖尿病医科歯科連携」を開始しました。今後も医科歯科連携を継続、発展するために、当院かかりつけの糖尿病患者さんにおける歯周病の実態の把握および、糖尿病医科歯科連携の現状について把握を行う必要があります。

[研究の目的]

当院かかりつけの糖尿病患者における歯周病の実態および、糖尿病医科歯科連携の現状を把握を行うために調査を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院かかりつけの糖尿病の患者さんで糖尿病と診断されており、西暦 2024 年 11 月 1 日から西暦 2025 年 10 月 10 日の間に当科を受診もしくは、当科に入院された糖尿病患者さん。

●研究期間：研究承認日から西暦 2026 年 5 月 23 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：

診断名、糖尿病診断時期、糖尿病治療薬、歯科受診歴、かかりつけ歯科医院、年齢、性別、既往歴、身長体重、BMI、歯数、義歯の有無、クリニカルアタッチメントロス（歯のセメント・エナメル境（CEJ）から歯周ポケットの底までの距離）、口腔エックス線

結果、血液検査結果（HbA1c、TG、HDL-C、LDL-C、eGFR、CK、AST、ALT等）。

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

*岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科 医師 滝啓吾

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913